



学校要覧



2023年度（令和5年度）



福山市立御幸小学校

校区内小中学校



福山市立幸千中学校



福山市立千田小学校

■校名および校章の由来

本校は、1871年（明治4年）中津原、森脇、下岩成、上岩成に設置された啓蒙社に源をもち、翌年の学制発布による小学校開設等幾多の変遷を経て、1932年（昭和7年）中津原外3ヶ村組合尋常高等小学校（中津原校舎・岩成校舎）として統合されました。

その後、御幸尋常高等小学校と改名され、1939年（昭和13年）現在の地に移転しました。そして1956年（昭和31年）御幸村が福山市に合併したことに伴い、市内15番目の小学校として、現在の「福山市立御幸小学校」となった歴史を有しています。

「御幸」の町名は、1930年（昭和5年）陸軍特別大演習視察のため昭和天皇が正戸山へ行幸されたことに由来しています。

また、校章は、「幸」の字の中心に鏡、その両脇に2つの玉、さらに中心から放射状に剣が施され、歴代天皇が継承してきた三種の神器が表現されています。



二	一	
清らかな芦田の流れ 山遠く広がる望み 友よ力を込めて 踏み出そう明日の 高く明るく湧く歌 ああ我らは御幸の健児	仰ぎ見る学び舎の屋根 新しくあふれる光 友よ心を込めて 踏み出そう今日の 強く正しく足並みそろえて ああ我らは御幸の健児	御幸小学校 校歌 — 第一歩の歌 — 木下夕爾 作詞 小倉朗 作曲

■児童の概要【2023年（令和5年）5月1日現在】

(1)児童数の推移

2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)
903人	924人	938人	917人	934人	890人

(2)学級数と児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
児童数	123	144	132	124	143	156	68	890
学級数	4	5	4	4	4	4	11	36

学校教育目標

自ら考え 行動し 挑戦する子どもの育成 - 自考・自行・自挑 -

めざす子ども像 【21世紀型“スキル&倫理観”】

思考力・創造力	自ら問いを見つけ、見通しを持って、調べたり考えたりしながら解決することができる。
表現力	目的や理由・根拠をとらえ、相手意識を持ち、自分の考えを伝えることができる。
思いやり	お互いの立場や意見を尊重し、相手も自分も大切に、協働しながら生活を高めることができる。
能動的市民性	身の回りから課題を見つけ、学校生活をよりよくするために、仲間と協力して解決することができる。

研究主題

問いを持ち、「対話」を通して、学びを深める子どもの育成
～付ける力を明確にした言語活動の充実～

国語・算数・特別活動&生活・総合的な学習の時間を中心に

子ども主語と教材主語を意識した教材研究

- ・必然性のある学習活動及び自己目標と教師からの評価。
- ・学習での学びを自己の言葉でまとめたり振り返ったりすることで、学習力の向上を図る。
- ・学びづくりタイムを通して、職員同士が対話を行い、付ける力を明確にした授業づくりを行う。

自分たちの学校を自分たちで創る

- ・委員会活動、係活動など学校・学級生活を見直し、児童会が自治的な組織として機能し、自分たちで問題解決を図り、学校生活をよりよく変えていく。
- ・異年齢集団による活動を通して、多様な他者と協働することで人間関係を築く力を養う。

事故防止と体力向上

- ・体育科授業の振り返りシートを活用し、自己の体力課題を踏まえた、運動に取り組む。
- ・短縄大会、マラソン大会など個々の目標設定に合った、運動プログラムを児童が考え決めるようにする。
- ・けがの予防について、定期的に実生活から考えられる危険をとらえ、安全意識を高める。

■年間行事計画

月	主な行事内容
4月	就任式 始業式 入学式 1年生を迎える会 遠足 身体測定 全国学力テスト
5月	交通安全教室 保護者面談 短縄大会 新体力テスト 学力の伸び調査
6月	プール開き 参観日・懇談会 体力テスト
7月	避難訓練 終業式
8月	保護者面談 全校登校日
9月	始業式 夏休み作品展 6年修学旅行
10月	5年宿泊学習 社会見学 PTA教育講演会 音楽発表会
11月	学校へ行こう週間 芸術鑑賞 避難訓練 運動会 福山市小学生陸上記録会
12月	前期児童会役員選挙 短縄大会 終業式 保護者面談
1月	始業式 身体測定 避難訓練 入学説明会
2月	参観日・懇談会 マラソン大会
3月	ボランティア感謝の会 卒業証書授与式 修了式 離任式

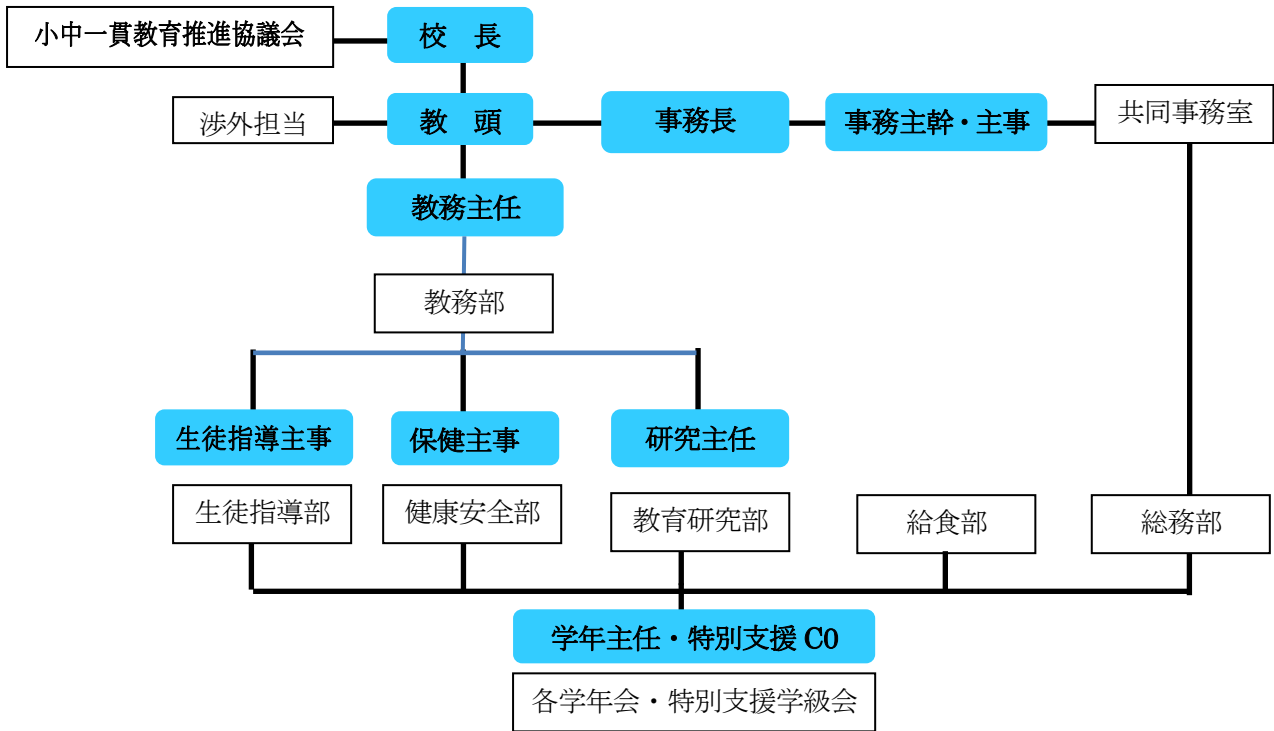


■御幸町及び小学校の沿革（御幸町誕生以降）

1938	(昭和 13)	年	四ヶ村合併，御幸村誕生
1956	(昭和 31)	年	深安郡御幸村を福山市に編入 御幸村立御幸小学校は福山市立御幸小学校と改称
1957	(昭和 32)	年	木下夕爾氏による校歌制定
1959	(昭和 34)	年	給食室完成
1961	(昭和 36)	年	御幸小学校内南敷地に御幸公民館建設
1964	(昭和 39)	年	御幸小学校講堂落成
1967	(昭和 42)	年	御幸小学校プール完成
1968	(昭和 43)	年	御幸小学校前に歩道橋設置
1971	(昭和 46)	年	高屋川元藤に白鷺橋竣工
1972	(昭和 47)	年	御幸小学校新校舎竣工 下岩成に御幸郵便局開設
1976	(昭和 51)	年	御幸小学校新館（北校舎）及び付属工事完了 御幸公民館，小学校北西角へ移転改築 17号台風吉野川氾濫，水稻穂冠水し被害甚大
1977	(昭和 52)	年	御幸小学校増築
1979	(昭和 54)	年	御幸小学校新給食室及び北校舎増築 第1回御幸町民文化祭開催
1984	(昭和 59)	年	福山市役所御幸支所廃止
1985	(昭和 60)	年	明るいまちづくり御幸学区委員会発足
1989	(平成元)	年	御幸小学校体育館新築落成
1992	(平成4)	年	学校週5日制（第2土曜日休業日）実施
1995	(平成7)	年	学校週5日制（第2・4土曜日）月2回休業実施
1998	(平成10)	年	御幸小学校楽焼窯設置
1999	(平成11)	年	御幸小学校エレベーター設置
2001	(平成13)	年	御幸小学校新プール完成，パソコンルーム設置
2007	(平成19)	年	広島県小学校家庭科研究大会開催
2011	(平成23)	年	マイローズガーデン完成
2017	(平成29)	年	第32回広島県小学校道徳教育研究大会開催 学校給食関係表彰文部科学大臣表彰受賞
2018	(平成30)	年	御幸町誕生80周年記念式典開催
2020	(令和2)	年	新型コロナ感染症による2度の全市一斉臨時休業 ボルダリング設置（タカオより寄贈）
2021	(令和3)	年	給食室大規模改修
2022	(令和4)	年	春の遠足 新型コロナ感染症のため2回に分けて実施 水泳指導 3年ぶりに再開 第53回世界児童画展 都道府県団体賞（美育文化協会より） 第82回全国教育美術展 学校優秀賞（広島県教委より）

御幸町
85年目に
新たな
学びを

■校務運営組織図



■校内委員会等

運営委員会(校長・教頭・主幹教諭・教務主任・生徒指導主事・保健主事・研究主任・特支 Co・拠点校指導教員)				
↕		↕		
不祥事防止委員会	学年主任会	教育相談委員会 就学指導委員会	衛生委員会 学校保健委員会	学校関係者評価会議
職員会議	初任者指導 関係者会	生徒指導推進委員会 いじめ防止委員会	分掌部会	小中一貫教育推進会議

※いじめ・体罰・セクハラ相談窓口…校長, 教頭, 教務主任, 生徒指導主事, 特支 Co, 養護教諭

福山市立御幸小学校

〒720-0003

広島県福山市御幸町森脇 140

TEL 084-955-0057 Fax 084-955-3419

<http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/shou-miyuki/>

mail : shou-miyuki@manabi.city.fukuyama.hiroshima.jp